

名前: 高橋 伶夢

I E T T E D

僕は、一年生の時に、空手を始めました。

一年生の時までは、サッカーをやっていたが、兄が先に空手をやっていた、かっこいいと思ったので、僕もサッカーをやめて、空手を始めることにしました。

家が近いので毎日のように、兄と一緒に通いましたが、最初の方は、うまく技を出せませんでした。

初めて出た組手試合では、上段をもらって合わせ一本負けでした。でも負けて悔しかったので次の試合で勝てるように努力し、そのくり返しで、今では、緑帯になり、特選クラスで勝てるようにもなりました。

また、型も組手も、強くなりたかったので、型の試合にも出て、試合に向けて、努力すること、負けた時の悔しさ、勝った時の喜びを知ることができました。

他にも、僕は空手で学んだことが二つあります。

一つ目は、礼儀作法です。空手を始める前は、礼儀などは、あまり気にして、いませんでしたが、空手では、礼儀やあいさつなどの大切さを学ぶことができました。

HP 掲載不可の場合のみレ点チェック

名前を伏せて掲載可

文章掲載不可

顔写真掲載不可

二つ目は、コミュニケーション能力です。道場には、小さい子から大人までいて、相手によって、付き合い方が違うので、他にはない貴重な経験もできたと思います。

僕は、中学生になったら、部活をやろうと思ってるので、今までのように通うことができませんが、勉強と部活と空手を両立できるようにがんばります。

荒井先生、加藤先生、先輩、後輩、家族、保護者の方々今までありがとうございました。これからもよろしくおねがいします。

押忍